

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【公開番号】特開2006-104097(P2006-104097A)

【公開日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-016

【出願番号】特願2004-291047(P2004-291047)

【国際特許分類】

A 0 1 N 47/12 (2006.01)

A 0 1 N 43/12 (2006.01)

A 0 1 N 43/54 (2006.01)

A 0 1 N 43/90 (2006.01)

A 0 1 N 47/44 (2006.01)

【F I】

A 0 1 N 47/12 1 0 2

A 0 1 N 43/12

A 0 1 N 43/54 A

A 0 1 N 43/54 D

A 0 1 N 43/90 1 0 4

A 0 1 N 47/44

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月1日(2007.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

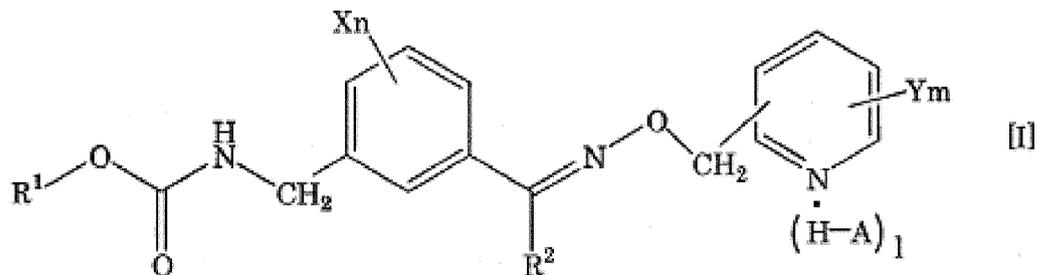
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一般式(1)

【化1】



(式中、Xはハロゲン原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ ハロアルキル基又は $C_1 \sim C_6$ ハロアルコキシ基を表し、Yはハロゲン原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基又は $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基を表し、1は0、1/2又は1を表し、m及びnは各々独立に0又は1から4の整数を表し、 R^1 は $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表し、 R^2 は水素原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基又は $C_1 \sim C_6$ ハロアルキル基を表し、H-Aは酸性物質を表す。)にて示されるイミノオキシメチルピリジン化合物と植物病害に対して殺菌活性を有するイミノオキシメチルピリジン化合物以外の化合物から選択される1種または2種以上の農園芸用殺菌剤とを混合した農園芸用殺菌剤組成物。

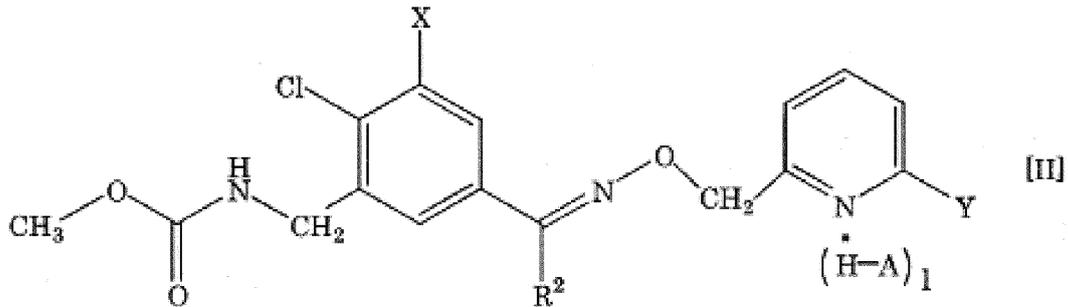
【請求項2】

成分として、イミノオキシメチルピリジン化合物が、上記一般式(Ⅰ)で、Xがハロゲン原子又は $C_1 \sim C_6$ アルキル基であり、Yがハロゲン原子又は $C_1 \sim C_6$ アルキル基であり、lは0、又は1であり、m及びnは各々独立に0又は1の整数であり、 R^1 はメチル基であり、 R^2 は $C_1 \sim C_3$ アルキル基であり、H-Aはp-ラウリルベンゼンスルホン酸又はトリフルオロ酢酸である請求項1に記載の農園芸用殺菌剤組成物。

【請求項3】

成分として、イミノオキシメチルピリジン化合物が、一般式(Ⅱ)でXは水素原子又はメチル基を表し、Yは水素原子、塩素原子又はメチル基を表し、lは0又は1を表し、 R^2 はメチル基又はエチル基を表し、H-Aはp-ラウリルベンゼンスルホン酸又はトリフルオロ酢酸である請求項1に記載の農園芸用殺菌剤組成物。

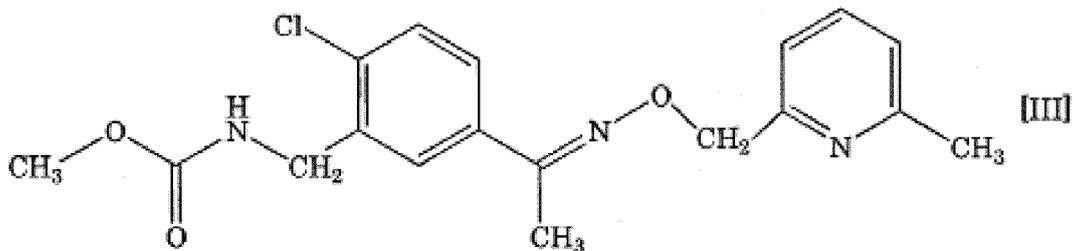
【化2】



【請求項4】

成分として、イミノオキシメチルピリジン化合物が、一般式(Ⅲ)である請求項1に記載の農園芸用殺菌剤組成物。

【化3】



【請求項5】

殺菌活性を有するイミノオキシメチルピリジン化合物以外の化合物が、アニリノピリミジン系化合物、有機塩素系化合物、グアニジン化合物、メトキシアクリレート系化合物、トリシクラゾールから選択される1種または2種以上であること、を特徴とする請求項1～4のいずれか1項に記載の農園芸用殺菌剤組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0047】

【表 6】

第6表 (キュウリベと病)

供試薬剤	濃度 (ppm)	実際の防除価 (%)	理論上の防除価 (%)
化合物No. 1+アゾキシストロピン	50+1	78	53
化合物No. 5+アゾキシストロピン	50+1	71	49
化合物No. 1	50	21	
化合物No. 5	50	13	
アゾキシストロピン	1	41	

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

【表 7】

第7表 (キュウリベと病/耐性菌)

供試薬剤	濃度 (ppm)	実際の防除価 (%)	理論上の防除価 (%)
化合物No. 1+アゾキシストロピン	50+1	44	17
化合物No. 5+アゾキシストロピン	50+1	56	24
化合物No. 1	50	14	
化合物No. 5	50	22	
アゾキシストロピン	1	3	